

平成28年度 第4回特別公開展

# 一乗谷と越前焼



平成28年

平成29年

12/17<sup>土</sup>~3/14<sup>火</sup>

[開館時間] 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

[観覧料] 一般100円(団体80円)高校生以下・70歳以上無料

\*復原町並とのお得な[共通券(230円)]もあります。

休館日:平成28年12月29日(木)~平成29年1月2日(月)  
平成29年1月18日(水)・2月15日(水)

[関連行事] ◇展示解説

日時:平成28年12月18日(日) 14:00~14:30

◇キッズミュージアム体験講座

日時:平成29年1月15日(日) 9:30~16:15(全6回)

要事前申込※詳しくは資料館にお問い合わせください。

公開フォーラム

一乗谷朝倉氏遺跡を支えた「越前大窯」

日時:平成29年2月19日(日) 13:00~16:30

要事前申込※詳しくは資料館にお問い合わせください。



福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

# 一乗谷と越前焼

一乗谷は戦国時代、五代百余年にわたり戦国大名朝倉氏が城下町を築いた場所です。緑豊かなこの谷には、かつて万をくだらない人々が生活する大都市が存在していました。この大都市での生活を支えた焼物の一つに越前国で生産した越前焼があり、発掘調査では甕・壺・播鉢などが多く出土しています。

そのなかでも大甕は酒・味噌などの醸造や染物といった生産の分野でも用いられたようです。このことを裏付けるように、大甕が整然と並ぶ場所が多く発掘調査で見つかっています。また、一乗谷が栄えた時代は大型化した窯で越前焼が最も盛んに生産された時期です。今回の特別公開展では、今までに越前焼の生産地で行われた調査成果を織り交ぜつつ、生産地が支えた都市一乗谷と、都市一乗谷が育てた生産地の様相に迫ります。

## 主な展示資料

- ・甕・壺・播鉢 鉢
- ・徳利・四耳壺 茶入
- ・花瓶・掛花生
- ・お歯黒壺・大平鉢
- ・薬研



## 関連行事

### ① 展示解説

平成28年12月18日(日) 14:00~14:30

### ② キッズミュージアム体験講座 要事前申込

平成29年1月15日(日) 9:30~16:15

対象/小・中学生親子

定員/親子60組・全6回

会場/当資料館講堂

内容/越前焼にみられる多種多様な押印文や刻文を拓本で写して、しおりを作ります。



### ③ 公開フォーラム 要事前申込 聴講無料

一乗谷朝倉氏遺跡を支えた「越前大窯」

平成29年2月19日(日) 13:00~16:30

会場/当資料館講堂

内容/越前焼生産の全盛期、一乗谷では多くの越前焼が使われました。今までの発掘調査の成果報告や専門家の講演などを通して、遺跡から出土した越前焼と生産地の様相などを紹介します。

【講師】

◆小野正敏 氏(国立歴史民俗博物館名誉教授)

「城下町一乗谷と越前焼—都市を支えた生産、産地を育てた都市」

◆田中照久 氏(越前市文化財保護委員)

「九右衛門窯の焼成実験から分かったこと」

◆木村孝一郎(当資料館文化財調査員)

「越前窯跡群の生産地の様相」

②・③の参加には事前申込が必要です。

申込方法は資料館ホームページをご覧ください。電話にてお問い合わせください。



JR一乗谷駅より徒歩3分・北陸自動車道福井ICより約8分

## 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

【お問い合わせ】

〒910-2152 福井市安波賀町4-10

ホームページ <http://asakura-museum.pref.fukui.lg.jp/>

facebook <https://www.facebook.com/lchijodaniMuseum/>

E-mail: [asakura@pref.fukui.lg.jp](mailto:asakura@pref.fukui.lg.jp)

TEL:0776-41-2301 FAX:0776-41-2494

一乗谷朝倉氏遺跡資料館



一乗谷朝倉氏遺跡資料館について詳しくはこちらから。  
<http://asakura-museum.pref.fukui.lg.jp/>

一乗谷朝倉氏遺跡 散策アプリ



遺跡の見どころがわかる手持ちのスマートフォンなどにダウンロード(無料)して楽しめます。  
<http://www.sengoku-roman.jp/>